
幻想の自衛隊

霧夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幻想の自衛隊

【Nコード】

N2241Y

【作者名】

霧夜

【あらすじ】

日本国陸上自衛隊第7大隊は、総合火力演習参加中に幻想入りを果たしてしまうのだ。彼らは、なぜ幻想入りを果たしてしまったのか？そして、第7大隊の隊員たちは幻想郷で生き残ることが出来るのか？弾幕あり、銃弾あり、戦車あり、ヘリあり、笑いあり、シリアスあり？そんな小説。

注意：この小説には二次創作と作者の勝手な表現などが多く含まれております。苦手な方はバックをお勧めします。

自衛隊が幻想入り（前書き）

また、KSな小説を書いてしまった。こっちは、ネタが思いつき次第書くようにしていきたいと思います。

自衛隊が幻想入り

「・・・ここは・・・どこだ？」

「さあ？」

こんな会話をしているのは自衛隊第7大隊の隊長大西輝樹おおにしきよるぎ一等陸佐と副隊長の高山真琴たかやままこと三等陸佐である。部下たちには周りを警戒するように行っているが不安が顔に表れているのが手に取るようになる。

「どうしてこうなったんだ？」

少し前に戻ってみるか。

「これより総合火力演習を開始する！全員配置に着け！」

「『了解！』『了解！』『了解！』」

そう言って自衛隊員が自分の配置場所につく。

こうして、総合火力演習は始まったのだが・・・その後何かあったはずだが誰一人として思い出せなかった。

回想終了

「うーん・・・とても不思議だな。とりあえずここがどこだか把握しないと隊員が危ない。」

「それが一番ですね。よし。全員集合！！」

副隊長が呼びかけると隊員たちが集まってくる。

「これより場所を把握するために移動を開始する！安全確保のため一応航空科の隊員にも上空から偵察を行ってもらおうが油断はするな！いつでも89式は撃てるようにしておけ！」

「『了解！』『了解！』『了解！』」

陸上自衛隊第7大隊は移動を開始した。

・・・数分後・・・

「こちら航空科『ニンジャ』前方の山道に子供を発見！」

そう連絡してきたのは陸上自衛隊航空科のOH-1「ニンジャ」

観測ヘリである。

「こちら地上班了解！接触を試みる！」

「こちら航空隊了解！」

こうして、陸上自衛隊第7大隊の隊員たちは、幻想郷の者に接触を試みることを決めたのであった。

自衛隊が幻想入り（後書き）

初回短いすねorz

気まぐれ投稿で行きますがよろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2241y/>

幻想の自衛隊

2011年11月16日21時59分発行